

---

# 年 表

大正10年(1921)▶平成14年(2002)

---



# 年表 (大正10年～)

年	経営一般	技術・製品・納入	社会一般	
大正10年 (1921)	5月 <b>正興商会創立</b> (5月21日) (福岡市上辻ノ堂15番地) 代表者 土屋直幹 営業種目 電気機械器具、材料販売	(特約店または代理店) 日立製作所  横河電機製作所 西島製作所 本多電機製作所  幸袋工作所 今村製作所	(取扱品目) 発電機、モートル 変圧器 電気計器 ポンプ他 配電盤 保安装置 タンク、製缶類 ガター、瓦	12月 日英同盟廃棄
大正11年 (1922)				
大正12年 (1923)		・九州電灯鉄道(株)(現西鉄)に服部製作所製鉄塔及びポイント納入	9月 関東大震災	
大正13年 (1924)	・電気工事請負業を開始		7月 メートル法実施	
大正14年 (1925)		・九州電灯鉄道(株)(現西鉄)福岡食堂に米国製ラジオを取りつける	7月 東京放送局ラジオ放送開始	
大正15年 (昭和元年) (1926)		・東邦電力(株)(現九電)大牟田支店の委託工事を開始 ・宮崎県大早魁に西島製ポンプを大量に納入 ・九州水力電気(株)(現九電)中津営業所の委託工事を開始	9月 日本放送協会(NHK)発足 12月 大正天皇崩御さる(12月25日)昭和と改元	
昭和2年 (1927)	3月 金融恐慌にて第十五銀行に“取りつけ”騒ぎがあり、当社預金1,800円の支払を拒否される	・東邦電力(株)(現九電)福岡市内委託工事を開始	3月 銀行の“取りつけ”騒ぎで銀行倒産が続出	
昭和3年 (1928)	・工場開設 所在地 福岡市出来町55番地 製造品目 配電盤、開閉器 通信器具部品		2月 第一回普通選挙実施 4月 日本商工会議所発足	
昭和4年 (1929)		・朝鮮大安送電線工事着手	8月 ドイツ飛行船ツェッペリン号来日 10月 ニューヨーク株式市場大暴落	
昭和5年 (1930)	7月 <b>株式会社正興商会に組織変更</b> (7月24日) 所在地 福岡市出来町55番地 <b>資本金 10万円</b> 定款(目的) 1 各種機械器具工具及び材料販売 2 機械設計据付請負 3 電気工事設計請負 4 土木建築工事設備請負 5 前記各号に関連する一切の業務 役員 取締役社長 土屋 直幹 専務取締役 臺 清一 取締役 津田時之助 鑑査役 田中 義夫 従業員数 工事及び商事 50名 工場 20名 計 70名		1月 ロンドン軍縮会議	
昭和6年 (1931)		・炭坑向け坑内安全灯用蓄電池充電架台の製作を開始 ・充電架台実用新案取得	9月 満州事変勃発	
昭和7年 (1932)			5月 五・一五事件発生 11月 ルーズベルト米大統領就任	
昭和8年 (1933)		・九州帝大(現九州大学)に配電盤納入(大理石盤にナイフスイッチ取りつけた低圧配電盤) ・筑前参宮鉄道(株)(現西鉄宮地嶽線)にディーゼル車(新潟鐵工所製)納入	1月 ドイツ・ヒットラー内閣成立 3月 国際連盟を脱退	
昭和9年 (1934)		・熊本電気(株)(現九州電力)の委託工事を開始 ・玉屋デパート(福岡)に配電盤納入	1月 日本製鐵(株)設立 9月 室戸台風	
昭和10年 (1935)	5月 <b>工場移転</b> 所在地 福岡市西堅粕284番地 敷地 300坪		6月 NHK海外放送開始	
昭和11年 (1936)	・資本金15万円となる	・大型ビル電気工事第1号として岩田屋デパートの電気工事設計施行を受注し、照明器具も併せて一式納入する	2月 二・二六事件発生 3月 広田内閣成立 11月 国会議事堂完成	

# 年表 (昭和12年～)

年	経営一般	技術・製品・納入	社会一般
昭和12年 (1937)	・西堅粕工場敷地を600坪に買い増す	・ファイバー製電流計及び電圧計切替スイッチを開発	11月 日独伊防共協定調印
昭和13年 (1938)	・機械工場を増設 ・10月27日、本社を福岡市西堅粕284番へ移転。この日を創立記念日と定める	・航空機部品の製作を始め、九州飛行機(株)の協力工場となる	4月 国家総動員法が公布さる 9月 日本電気機器工業組合設立
昭和14年 (1939)		・福岡県羽犬塚地区及び熊本市の委託工事を開始 ・充電架台の製作販売に関し、日本電池(株)と協定販売する	4月 日本発送電(株)設立 9月 第二次世界大戦勃発
昭和15年 (1940)	・資本金19万円となる		4月 生活必需品配給制となる砂糖、マッチ、繊維など
昭和16年 (1941)	・創立20周年		6月 独・ソ連開戦 12月 太平洋戦争勃発
昭和17年 (1942)	・資本金50万円となる 定款(目的)変更 1 電気機械器具製作 2 航空機部品製作 3 電気工事設計請負 4 前記各号に関する一切の業務 ・海軍航空本部示達工場となる(海航本機密第15492号)	12月 陸軍省小倉陸軍病院工事施行	4月 米空軍日本本土初空襲 9月 企業整備令公布 11月 関門海底トンネル開通
昭和18年 (1943)	2月 株式会社 正興製作所に商号変更 4月 糸島工場を建設 所在地 福岡県糸島郡雷山村篠原878番地 敷地 20,932坪 建屋 1,339坪 5月 資本金100万円となる 5月 西堅粕工場の敷地を約1,800坪に買い増す		5月 アツツ島玉砕 10月 学徒出陣
昭和19年 (1944)	10月 堅粕第2工場を建設 敷地 709坪 建屋 321坪 12月 軍需省の要請により電気工事を同業他社と合併の上、九州電気工事(株)(現九電工)として新しく発足		6月 北九州空襲 7月 東条内閣総辞職
昭和20年 (1945)	1月 資本金200万円となる 3月 空襲を避けて八女郡下広川村へ工場疎開を始める 6月 経理部は福岡市浪人谷の土屋社長宅へ疎開 8月 終戦となりほとんどの書類を焼却する 12月 全従業員を解雇し、同日付けにて新規採用する	10月 電気品の修理を開始	3月 東京大空襲 5月 ドイツ無条件降伏 6月 福岡大空襲 6月 米軍沖繩上陸 8月 広島、長崎原爆投下 8月 太平洋戦争終結 11月 財閥解体命令出る
昭和21年 (1946)	2月 占領軍より操業許可(軍需工場より民需工場への転業許可) 3月 (株)日立製作所と標準モーター、変圧器の特約店契約を締結 5月 正興従業員組合結成 6月 堅粕工場に修理工場建設 株式会社 正興商会設立 資本金 50万円 7月 日東電気工業(株)及び日立正電機製作所の代理店となる	・分電盤製作開始  6月 モーター、変圧器修理開始  10月 電気コンロ製作開始	3月 労働組合法施行 5月 第一次吉田内閣成立   11月 日本国憲法公布
昭和22年 (1947)	10月 日立サービスステーションの業務を開始する 11月 炭鉱機械の製造工場として福岡商工局より重要工場の指定を受ける(22福岡重工第80794号)	10月 日立製品のモーター、変圧器などの修理及び計器用変圧器、変流器の製作開始 11月 炭鉱用防爆形開閉器製作 11月 フロートスイッチ製作 11月 スターデルタ切替スイッチ製作	3月 電気記念日復活 4月 労働基準法公布 5月 新憲法施行 5月 片山内閣成立 7月 独占禁止法実施 8月 古橋広之助、水泳で世界新記録「フジヤマのトビウオ」
昭和23年 (1948)	1月 前原町の要請により糸島工場の土地、建物を前原町に売却(前原中学校設立のため) 1月 西堅粕工場の土地791坪を売却 8月 資本金260万円となる 定款(目的)変更 1 電気機械器具の製作修理 2 農機具の製作修理 3 精密機械部品製作加工 4 前記各号に関する一切の業務 9月 社団法人 日本電機工業会に入会	・炭鉱用大型モーター300HPまでの捲替修理実施  ・米軍基地用配電盤納入	5月 社団法人 日本電機工業会設立 8月 大韓民国独立 9月 第二次吉田内閣成立

# 年表 (昭和24年～)

年	経営一般	技術・製品・納入	社会一般
昭和24年 (1949)	<ul style="list-style-type: none"> <li>不況深刻となり仕事がなく賃金の遅配欠配が続く。遂に14名の人員整理を行う</li> <li>9月 商号を株式会社 正興製作所より「株式会社 正興商会」に変更、同時に昭和21年7月設立の(株) 正興商会を吸収合併する</li> <li>資本金310万円となる 定款(目的)変更               <ol style="list-style-type: none"> <li>電気機械器具の製作修理</li> <li>精密機械部品製作加工</li> <li>電気機械器具並びに材料販売</li> <li>諸機械器具販売</li> <li>前記各号に関する一切の業務</li> </ol> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(株)日立製作所より配電函の下請生産開始</li> <li>油入遮断器 S形開発(3,300V 手動操作)</li> <li>建設省(現国土交通省)の配電盤、制御盤、分電盤の指名に入る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2月 第三次吉田内閣成立</li> <li>4月 ドッジライン発表 1ドル 360円</li> <li>6月 日本国有鉄道(JNR)設立</li> <li>10月 中華人民共和国成立</li> <li>11月 湯川秀樹博士ノーベル物理学賞受賞</li> </ul>
昭和25年 (1950)	<ul style="list-style-type: none"> <li>8月 建設業登録をする(福岡県知事イ2406号)</li> <li>9月 電気工事を再開</li> <li>11月 定款(目的)追加 電気工事設計請負</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>屋外油入形取引用変成器(PCT)開発</li> <li>双投形断路器製作</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>6月 朝鮮戦争勃発</li> <li>7月 警察予備隊(現自衛隊)創設</li> </ul>
昭和26年 (1951)	<ul style="list-style-type: none"> <li>10月 創立30周年</li> <li>熊本阿蘇へ一泊旅行</li> <li>12月 資本金620万円になる</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>5月 9電力会社発足</li> <li>9月 対日講和条約調印</li> <li>9月 日米安保条約調印</li> </ul>
昭和27年 (1952)	<ul style="list-style-type: none"> <li>3月 資本金1,000万円となる</li> <li>西日本鉄道(株)、九州電気工事(株)より出資を受ける</li> <li>4月 (株)日立製作所と特約店契約</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気ビルに受電設備一式納入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>7月 警察予備隊を保安隊に改組</li> </ul>
昭和28年 (1953)	<ul style="list-style-type: none"> <li>7月 福岡労働基準監督署長賞を受賞(産業安全成績優良のため)</li> <li>7月 集中豪雨のため熊本の白川及び久留米の筑後川大洪水が発生。送電線復旧工事協力により九州電力(株)福岡支店長より感謝状を受ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東邦生命ビルに受電設備一式納入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2月 NHKテレビ放送開始</li> <li>7月 朝鮮戦争休戦協定調印</li> <li>12月 奄美群島返還</li> </ul>
昭和29年 (1954)	<ul style="list-style-type: none"> <li>12月 修理工場乾燥室より出火し、変電所他250m<sup>2</sup>を焼失する(12月19日8時30分)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>6月 平和台球場ナイター設備工事一式納入し、西日本鉄道(株)より感謝状を受ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>6月 自衛隊発足</li> <li>「三種の神器」流行 テレビ、洗濯機、冷蔵庫</li> <li>12月 鳩山内閣成立</li> </ul>
昭和30年 (1955)	<ul style="list-style-type: none"> <li>7月 修理工場(鉄筋2階建)建設 九州電力(株)より機械器具一式の譲渡を受ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>8月 九州電力(株)よりの変圧器、レギュレーター修理の受注を開始</li> <li>8月 (株)日立製作所と「油入遮断器に関する技術援助契約」を締結する</li> <li>九州電力(株)相浦火力発電所に昭光式監視盤を納入</li> <li>配電電圧6kV昇圧工事が始まり、関連機器改修に着手</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2月 日本生産性本部発足</li> <li>6月 日本ガット加入</li> <li>8月 初のトランジスタラジオ発売</li> <li>11月 自民党発足</li> <li>「神武景気」</li> </ul>
昭和31年 (1956)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1月 鹿児島営業所開設</li> <li>5月 北九州営業所開設</li> <li>10月 創立35周年記念式典(於福岡市記念館)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州電力(株)に半自動化変電所配電盤他を納入する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5月 科学技術庁発足</li> <li>12月 石橋内閣成立</li> <li>12月 国連総会日本加盟可決</li> </ul>
昭和32年 (1957)	<ul style="list-style-type: none"> <li>3月 資本金2,000万円となる</li> <li>12月 西壱粕の土地340坪を買い増し1,355坪となる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州電力(株)佐世保変電所に屋外油遮断器14台他変電機器納入する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>8月 東海村の原子炉点火</li> <li>10月 ソ連世界初の人工衛星打ち上げに成功</li> <li>10月 スエズ戦争勃発</li> <li>11月 日本原子力発電(株)発足</li> </ul>
昭和33年 (1958)	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月 開発、改善提案制度導入</li> <li>6月 (株)日立製作所より出資を受ける</li> <li>11月 土屋直幹 代表取締役会長に就任 臺 清一 代表取締役社長に就任</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州電力(株)新菅原発電所にプログラムコントローラ納入(第1号)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1月 米人工衛星打ち上げ</li> <li>3月 関門国道トンネル開通</li> <li>9月 集積回路(IC)の開発</li> <li>12月 東京タワー完成</li> </ul>
昭和34年 (1959)	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州電力(株)新小倉発電所から147面の大口受注に対し新工場建設を検討</li> <li>5月 福岡県古賀町に工場建設用地として4,311坪を購入</li> <li>7月 真藤慎太郎氏相談役就任</li> <li>9月 (株)日立製作所の計測器特約店となる</li> <li>10月 資本金4,000万円となる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州電力(株)新小倉発電所 440Vパワーセンター 21面 220Vコントロールセンター 126面の大口受注決定</li> <li>9月 炭鉱用防爆形電源変圧器を開発</li> <li>9月 九州電力(株)武雄変電所に超高压変電所総括監視制御盤を納入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1月 メートル法実施</li> <li>4月 皇太子明仁殿下御成婚</li> <li>9月 伊勢湾台風</li> <li>「岩戸景気」</li> </ul>

# 年表 (昭和35年～)

年	経営一般	技術・製品・納入	社会一般
昭和35年 (1960)	<p>2月 株式会社 正興電機製作所と商号を変更同時に従来の商事部門は株式会社正興商会として分離独立(2月1日)</p> <p>3月 古賀工場用地2,857坪を追加購入</p> <p>9月 中国営業所(広島市)開設</p> <p>11月 新工場竣工(古賀町) 創立39周年記念及び新工場竣工記念の家族慰安運動会開催(古賀西小学校)</p> <p>・資本金8,000万円となる</p> <p>12月 工事を分離し、正興電機建設(株)として独立</p> <p>12月 古賀工場落成披露</p>	<p>・八幡製鐵(株)八幡製鐵所に変圧器二次低圧キュービクルを登録第1号として納入</p> <p>・福岡市「天神ビル」にメタルクラッド他26面及びグラフィックパネル付中央監視制御盤を納入</p>	<p>7月 池田内閣成立</p> <p>6月 カラーテレビ放送開始</p> <p>12月 池田内閣、国民所得倍增計画を決定</p>
昭和36年 (1961)	<p>3月 本社を古賀町に移転</p> <p>4月 独身寮完成(清和寮)</p> <p>6月 福岡営業所を福岡市綱場町「福岡第一ビル」に開設する</p> <p>7月 第二工場完成 堅粕工場に残存中の修理部門もすべて古賀工場に移転完了</p> <p>10月 創立40周年記念式にあたり従業員組合より土屋直幹会長へ胸像を贈呈</p>	<p>5月 (株)日立製作所と「配電盤及び器具に関する製作、販売並びに技術援助契約」を締結</p> <p>12月 コントロールスイッチU形及びM形を開発</p> <p>・九州電力(株)新小倉発電所1号機 パワーセンター 21面 コントロールセンター 126面を納入</p> <p>・若戸大橋受電設備納入</p>	<p>1月 米国 ケネディ大統領就任</p> <p>4月 ソ連初の有人宇宙飛行(ガガーリン少佐)</p>
昭和37年 (1962)	<p>1月 東京営業所開設</p> <p>4月 資本金1億2千万円となる</p> <p>6月 山崎宮市氏顧問に就任</p> <p>7月 第三工場(機械部門)完成</p> <p>8月 研究室完成</p> <p>11月 三共(株)より同社鳥栖工場納めの配電盤の件にて表彰を受ける</p>	<p>・コントロールスイッチU形・M形の市販開始</p> <p>・九州電力(株)二島変電所に押ボタン選択制御方式総括制御盤を納入</p> <p>・九州電力(株)に無人変電所(スーパービジョン)第1号を納入(長崎銭座変電所(親)一振橋変電所(子))</p> <p>・NHK熊本放送会館に制御盤60面を納入</p>	<p>8月 堀江謙一氏、ヨットで太平洋横断に成功</p>
昭和38年 (1963)	<p>2月 大分営業所開設</p> <p>2月 九州電力(株)新小倉発電所建設所長より納入配電盤にて表彰を受ける</p> <p>9月 年間売上高10億円突破(59期)</p> <p>9月 古賀落合社宅完成(18戸)</p> <p>11月 臺 清一 代表取締役社長退任</p> <p>11月 土屋直幹 代表取締役会長兼社長就任</p>	<p>・屋外乾式取引用高圧変成器(PCT)開発</p> <p>・メグタ(N形)製作開始</p> <p>・端子台(ST・MT形)製作開始</p> <p>・西日本共同火力(株)菊田発電所 パワーセンター 38面 コントロールセンター 89面を納入</p> <p>・日本専売公社(現日本たばこ産業)米子工場に制御盤を納入</p>	<p>2月 北九州市発足</p> <p>11月 ケネディ大統領暗殺される</p> <p>11月 米国-日本間初のテレビ宇宙中継</p>
昭和39年 (1964)	<p>3月 社内報「正興」創刊号発刊</p> <p>3月 西日本共同火力(株) 菊田発電所所長より納入配電盤にて表彰を受ける</p> <p>3月 RKB他民放共同の大牟田サテライト局より納入配電盤にて表彰を受ける</p> <p>5月 土屋直幹 代表取締役兼社長退任(代表取締役会長)</p> <p>5月 土屋 巖 代表取締役社長就任</p>	<p>4月 配電線故障区間検出装置(EM)を開発</p> <p>・九州石油(株)大分製油所に高圧電動機制御コンベネーションを35面納入</p> <p>・博多ステーションビルに制御盤一式を納入</p>	<p>10月 新幹線(東京-大阪)開通</p> <p>10月 東京オリンピック開催</p> <p>11月 佐藤内閣成立</p> <p>11月 公明党結成</p>
昭和40年 (1965)		<p>5月 シャフトレス操作開閉器(A形)を開発 日・米特許出願</p>	<p>1月 英国チャーチル氏死去</p> <p>10月 朝永振一郎氏ノーベル物理学賞受賞</p>
昭和41年 (1966)	<p>1月 本社を福岡県古賀町より福岡市綱場町福岡第一ビルに移す</p> <p>4月 顧問 奥村茂敏氏死去(4月26日)</p> <p>9月 遮断試験設備完成(容量250MVA)</p> <p>10月 創立45周年記念行事(別府一泊旅行)</p> <p>11月 日本専売公社(現日本たばこ産業)鹿児島地方局長より納入製品優良により表彰を受ける</p> <p>12月 アミクラ商標・意匠登録申請</p>	<p>・シャフトレス操作開閉器(B形)を開発</p> <p>・日本専売公社(現日本たばこ産業)鹿児島工場及び三重工場にスレッシュャー制御盤98面及び集中監視制御02盤(使用リレー数1,000個)を納入</p> <p>・呉市役所水道局に上水道制御盤(3,000人用設備)を納入(上水制御盤第1号)</p> <p>・徳山市役所に下水道処理用制御盤(5,000人用設備)を納入(下水制御盤第1号)</p> <p>・九州電力(株)清滝変電所にアミクラを納入(第1号)</p>	<p>2月 ソ連月ロケット月面軟着陸成功</p> <p>8月 中国で「文化大革命」起こる</p> <p>6月 国民の祝日法改正 「敬老の日」9月15日新設 「体育の日」10月10日新設 「建国記念の日」を2月11日に制定</p> <p>「いざなぎ景気」</p>
昭和42年 (1967)	<p>4月 四国営業所開設(高松市)</p> <p>10月 九州電力(株)大岳地熱発電所より感謝状を受賞</p> <p>10月 福岡労働基準局長より労働衛生努力賞を受賞</p>	<p>・麒麟ビール(株)福岡工場に制御盤を納入</p> <p>・九州電力(株)大岳地熱発電所に耐硫黄性エアージェット式メタルクラッド、コントロールセンター一式納入</p> <p>・九州電力(株)西福岡変電所にワイヤースプリングリレー式照光監視制御盤納入</p> <p>・四国電力(株)の配電盤指定メーカーに登録される</p>	<p>3月 日本総人口1億人突破</p> <p>8月 公害対策基本法公布</p> <p>10月 吉田茂元首相死去(国葬)</p> <p>12月 佐藤首相「非核3原則」言明される</p>

# 年表 (昭和43年～)

年	経営一般	技術・製品・納入	社会一般
昭和43年 (1968)	<p>3月 九州電力(株)天神変電所事故復旧作業にて感謝状を受ける</p> <p>6月 <b>創立者 土屋直幹会長逝去</b> (6月19日 81才) 福岡市博多区承天寺にて社葬</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>端子台(SA・MA形)製作開始</li> <li>ヒューズスイッチ(US形)開発 商品名 ユニカット</li> <li>大阪府岸和田市に下水処理システム(500,000人設備)一式納入</li> </ul>	<p>6月 小笠原諸島日本に復帰</p> <p>8月 ソ連軍チェコに侵攻</p> <p>12月 3億円強奪事件</p> <p>12月 川端康成氏ノーベル文学賞受賞</p>
昭和44年 (1969)	<p>3月 名古屋営業所開設</p> <p>8月 通産省(現経済産業省)よりユニカット型式認可取得</p> <p>9月 <b>年間売上高20億を突破(65期)</b></p> <p>11月 建設業登録(福岡県知事カ4379号)</p> <p>12月 定款(目的)変更</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>電気機械器具製作並びに精密機械部品の製作加工修理及び販売</li> <li>電気機械器具の設置工事</li> <li>前各号に関する一切の業務</li> </ol>	<p>5月 日本道路公団関門架橋に高圧電源設備納入</p> <p>6月 西日本鉄道(株)久留米駅に高低圧受電設備一式納入</p> <p>6月 山口県企業局木屋川発電所にプログラムコントロール盤一式納入</p> <p>11月 財団法人化血研熊本工場に制御盤200面納入</p>	<p>5月 東名高速道路開通</p> <p>7月 米国アポロ11号、人類初の月面着陸に成功</p>
昭和45年 (1970)	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>機器工場を新設(第二工場に併設)</b></li> <li><b>社是制定</b> 「最良の製品を以て社会に貢献す」</li> <li>ユニカットが第15回全国優良電設資材展にて関東電気保安協会賞を受ける</li> <li><b>製缶工場を新設</b></li> <li>独身寮を一棟増設</li> <li>東京機器営業所を開設</li> <li>新鋭塗装設備完成</li> <li>福岡労働基準局長賞を受賞(労働衛生優良工場)</li> <li><b>正興代理店会(機器販売)発足</b> (代理店数 12店)</li> </ul>	<p>3月 中国電力(株)新鳥取変電所に2挙動式群個別選択式監視制御盤一式納入</p> <p>4月 九州電力(株)大濠変電所に磁気遮断器収納メタクラを12面納入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新日鐵(株)八幡軋条工場に高圧モーター制御コンビネーション56面納入</li> </ul>	<p>2月 日本初の人口衛星「おおすみ」打ち上げ</p> <p>3月 大阪万国博覧会開催</p> <p>3月 八幡、富士製鐵が合併し新日本製鐵(株)発足</p>
昭和46年 (1971)	<p>1月 相談役 真藤慎太郎氏逝去(1月11日)</p> <p>3月 古賀工場隣接地2,000m<sup>2</sup>を購入</p> <p>6月 創立者土屋直幹の胸像を50周年記念に工場中庭に建立</p> <p>6月 日立営業所開設</p> <p>9月 テレックス設置</p> <p>10月 創立50周年式典</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>祝賀パーティ(来賓300名) 於西鉄グランドホテル</li> <li>社員、家族慰安会 於博多プレイ・ランド</li> <li>独身寮横に記念としてバレーテニスコートオープン</li> </ol>	<p>8月 キュービクル式高圧受電設備の日本電気協会全国推奨品認定を取得(推奨No162号)</p> <p>12月 新形油入遮断器(CEG形)で(株)日立製作所と製作販売協定調印</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大分共同火力(株)にコントロールセンター一式納入</li> <li>道路公団北九州バイパスに受電設備及びプログラム制御盤を一式納入</li> <li>(株)日立製作所大みか工場へ制御コンピュータ技術修得のため社員3名を派遣</li> </ul>	<p>6月 沖縄返還協定調印</p> <p>7月 環境庁(現国土交通省)発足</p>
昭和47年 (1972)	<p>4月 電算室を開設</p> <p>5月 沖縄連絡所を開設</p> <p>6月 九州電力(株)菊田発電所2号機納入品関係にて表彰を受ける</p> <p>9月 福岡労働基準局長より労働衛生努力賞を受ける</p> <p>10月 (株)東光サービス(現正興福産(株))を設立</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通産省(現経済産業省)のPCB使用禁止令に全面的に対策</li> <li>電源開発(株)の登録会社となり、竹原火力発電所にバーナー制御盤他納入</li> <li>サイクリック式単線リレーを開発し、徳島県立病院に監視制御盤一式と共に納入</li> </ul>	<p>2月 札幌冬季オリンピック開催</p> <p>3月 山陽新幹線(大阪-岡山)開通</p> <p>5月 沖縄本土復帰(沖縄県発足)</p> <p>6月 日本列島改造論</p> <p>7月 田中内閣成立</p> <p>9月 日中国交回復</p>
昭和48年 (1973)	<p>9月 <b>資本金1億5千万円となる</b></p> <p>11月 <b>土屋正直 代表取締役社長就任</b> 前社長、土屋 巖相談役就任</p> <p>12月 <b>制御盤工場新設(2,910m<sup>2</sup>)</b></p>	<p>2月 鹿児島市役所より直入札にて終末処理場電気設備受注(環境処理施設官庁直契約第1号)</p> <p>4月 九州電力(株)から変電所総合自動化で嘉穂制御所の内示を受ける(コンピュータによる自動化第1号)</p> <p>4月 玄海サイロ(株)にサイロ及び飼料搬送コンベアグラフィック制御盤一式納入</p> <p>6月 海外輸出プラント第1号 ベトナムカンター火力発電所へパワーセンター他納入(丸紅経由)</p> <p>6月 コントロールセンター第三次製品開発</p>	<p>7月 資源エネルギー庁発足</p> <p>10月 第4次中東戦争勃発(第1次オイルショック)</p> <p>10月 江崎玲於奈氏ノーベル物理学賞を受賞</p> <p>11月 関門橋開通</p>

# 年表 (昭和49年～)

年	経営一般	技術・製品・納入	社会一般
昭和49年 (1974)	3月 神戸出張所開設	5月 九州電力(株)大平揚水発電所に発電機監視制御盤一式納入	
	4月 物価高騰 大幅賃上げ実施	6月 沖縄電力(株)に沖縄海洋博覧会用受電設備、監視制御盤一式納入	6月 国土庁発足
	8月 九州電力(株)川内発電所建設にあたり表彰を受ける	10月 日産自動車(株)九州工場にE級閉鎖形配電盤、パワーセンター納入	10月 佐藤栄作氏ノーベル平和賞を受賞(非核三原則の国是化)
	9月 沖縄連絡所閉鎖	10月 韓国カシミロンプラントに コントロールセンター 193面 デスク盤 20面 高圧コンビネーション 32面 の大口輸出品納入((株)神戸製鋼所経由)	11月 米国フォード大統領来日
	10月 正興エンジニアリングサービス(株)を設立	11月 ブラジルウジミナス製鉄所に双投形低圧直流大電流開閉器18台納入(新日鐵(株)工作事業所経由)	11月 田中内閣退陣 12月 三木内閣成立
昭和50年 (1975)	2月 VA室発足、VA委員会設置	3月 九州電力(株)嘉徳変電所に総合自動化システム一式納入	3月 山陽新幹線(岡山ー博多)開通
	4月 遮断試験設備能力を更新する(遮断容量350MVA)	4月 コントロールセンター用丸形ハンドルを開発	
	7月 資本金2億円となる	9月 建設省(現国土交通省)関東地建川治ダムに砕石プラント制御盤一式納入((株)神戸製鋼所経由)	5月 エリザベス女王来日 7月 沖縄海洋博開催
	5月 週休2日制(週40時間)導入	9月 韓国カシミロンプラントにコントロールセンター他納入	9月 天皇陛下初訪米
	9月 年間売上高50億円突破(71期)	9月 西日本新聞会館に配電盤他20面納入 この年、大口ビルとして ・福岡銀行本店ビル ・岩田屋新館ビル ・天神コアビル が完成し、それぞれ配電盤、制御盤納入	11月 第1回先進国首脳会議開催 ランブイエ・サミット 12月 ベトナム戦争終結
	10月 ゼロ災運動開始宣言		
	10月 定款(目的)変更 1 電気機械器具製作並びに精密機械部品の製作、加工、修理及び販売 2 電気機械器具の設置工事 3 電気工事 4 前各号に関連する一切の業務		
昭和51年 (1976)	6月 古賀工場内に九州配電盤工業会(会長土屋正直)加熱試験炉設置(消防法による耐熱分電盤試験用)	9月 九州高圧コンクリート(株)にコンクリート柱の足場ソケット(樹脂成形品)納入	1月 中国 周恩来首相死去
	7月 ZD運動キックオフ宣言	10月 漏電リレー(GD形)開発	9月 中国 毛沢東首相死去
	10月 創立55周年記念式典	12月 九州電力(株)豊前火力発電所に排煙脱硫装置メタクラ、パワーセンター納入	12月 福田内閣成立
昭和52年 (1977)	1月 九州電力(株)相浦発電所2号機増設に関して表彰される	1月 北九州エル・エヌ・ジー(株)に液化天然ガス荷役センター用パワーセンター、コントロールセンター一式を納入	
	5月 営業部施設課(電気工事用盤)業務を(株)正興商会に移管する	4月 柱上気中開閉器(EMA形)開発	
	5月 日立市に日立営業所及び社宅を新築する	4月 九州電力(株)鴨池変電所に人工接地装置及びリレーチェック装置を開発、納入	7月 ニューヨーク大停電
	6月 川崎製鐵(株)千葉製鐵所第6溶鉱炉及び関連設備建設で表彰を受ける	10月 川崎製鐵(株)の標準規格品にコントロールセンターが採用され千葉製鐵所に第1号納入	9月 円高ドル安傾向となる 1ドル=180円
	9月 理事、参事制度制定	12月 電源開発(株)松島火力発電所に電源設備一式納入  ・池袋サンシャイン60に低圧主幹盤40面を納入(ユニカット、メグタ全面採用) ・沖縄電力(株)恩納変電所に高圧キュービクル、監視制御盤9面納入	9月 巨人軍 王貞治選手が本塁打世界最高記録を樹立(756本)
	9月 九州電力(株)城山変電所火災事故復旧作業に関し表彰を受ける		
昭和53年 (1978)	1月 減量経営方針に基づく人員削減(520名)を達成	1月 古賀町に下水処理設備(60,000人分)用制御盤一式納入 ・水処理関係 127面 ・汚泥処理関係 80面	5月 東京新国際空港(成田)開港
	2月 福利厚生として古賀町に花鶴クラブを完成		8月 日中平和友好条約調印
	5月 古賀町下水処理場納め制御盤にて表彰を受ける		
	7月 新日本製鐵(株)戸畑製造所に高炉集塵制御装置(マイコン制御)を納入し表彰を受ける	12月 主回路端子台(HA形)製作開始	12月 大平内閣成立
	12月 古賀工場に健康管理室を開設	12月 真空遮断器(CVG-15)を開発	

# 年表 (昭和54年～)

年	経営一般	技術・製品・納入	社会一般
昭和54年 (1979)	<p>4月 電算室コンピュータをHITAC-L340に機能アップ更新</p> <p>8月 企業年金制度を導入</p> <p>12月 九州電力(株)新小倉発電所3号機及び4号機の新設工事に関し表彰を受ける</p> <p>12月 労働関係優良企業として労働大臣賞を受賞</p>	<p>3月 九州電力(株)500kV中央変電所コンピュータ制御システム一式納入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レール式制御端子台(RA形)製作開始</li> </ul>	<p>1月 米中国交正常化</p> <p>2月 イラン革命起こる(第2次オイルショック)</p> <p>6月 東京サミット開催</p> <p>12月 ソ連、アフガニスタンへ侵攻</p>
昭和55年 (1980)	<p>2月 沖縄事務所開設</p> <p>3月 コントロールセンター用「自動スポット溶接機」が発明協会九州支部の発明特賞を受賞</p> <p>5月 元社長 壺 清一逝去(5月28日) 積善社福岡斎場にて社葬(6月2日)</p> <p>6月 九州電力(株)中央変電所新築工事にて表彰を受ける</p> <p>7月 資本金2億5千万円となる</p> <p>7月 顧問 山崎宮市氏逝去(7月1日)</p> <p>10月 中期3ヵ年計画開始、スローガン“ATTACK 100”に決定</p> <p>10月 シンガポール駐在員事務所開設</p>	<p>3月 九州電力(株)各変電所に納入のアミクラが2,000面突破(昭和41年9月～55年3月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集中制御自動化及び自所情報処理装置SR盤を開発し九州電力(株)弓削変電所に納入</li> <li>・新宮町原上浄水場にマイコンによる監視制御盤納入</li> </ul>	<p>6月 大平首相死去</p> <p>7月 鈴木内閣成立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車生産台数世界一</li> </ul>
昭和56年 (1981)	<p>創立60周年記念として社有地福岡市博多区東光に本社ビル建設着工</p> <p>4月 職能資格制度を制定</p> <p>5月 正興電機労働組合結成35周年記念式典</p> <p>10月 創立60周年</p> <p>10月 中高年令者雇用優良事業所として県知事賞を受賞</p> <p>10月 佐賀事務所を開設</p> <p>11月 本社ビル竣工(11月6日)</p> <p>12月 定年退職者の会「正友会」発足</p> <p>12月 (株)正興エンタープライズを設立</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エチオピア国立紡績会社に高低圧受変電設備一式納入</li> <li>・九州電力(株)上津役変電所に自所情報処理装置SR盤(マイコン式)納入</li> <li>・九州電力(株)川内原子力発電所1号機に原子力QC管理によるコントロールセンター納入</li> <li>・沖縄電力(株)安和変電所に高圧キュービクル、監視制御盤を8面納入</li> </ul>	<p>1月 米国レーガン大統領就任</p> <p>7月 福岡市営地下鉄が開通</p> <p>10月 福井謙一氏ノーベル化学賞を受賞</p>
昭和57年 (1982)	<p>3月 資材部にVAセンター設置</p> <p>3月 佐賀、神戸、沖縄事務所を出張所に昇格</p> <p>3月 東京機器営業所を東京営業所に統合</p> <p>5月 土屋正直社長、(社)日本電機工業会の“永年功績賞”を受賞</p> <p>5月 PR映画「制御技術に生きる」を製作</p> <p>7月 長崎地方大水害に義援金を送る</p> <p>10月 佐賀出張所を営業所に昇格</p> <p>11月 制御器具部門を分離し(株)正興機器製作所を設立</p> <p>11月 土屋社長、(社)日本配電盤工業会副会長兼九州支部長に就任</p>	<p>3月 西部瓦斯(株)技術研究所にマイコンによる試験装置納入</p> <p>3月 シンガポール、セノコ火力発電所にコントロールセンター33面納入</p> <p>7月 中国電力(株)倉敷電力所にテレコンシュミレータ装置12セット納入</p> <p>10月 九州電力(株)新宮変電所に縮小形アミクラ第1号納入</p> <p>12月 長崎県有明町役場にマイコン(SEMIC)監視によるデータロガー納入</p>	<p>6月 東北新幹線(大宮～盛岡)開業</p> <p>7月 中国が日本の歴史教科書を問題化</p> <p>7月 参議院に比例代表制を導入</p> <p>11月 中曽根内閣成立</p>
昭和58年 (1983)	<p>2月 エネルギー管理優良企業として福岡通産局長賞(現経済産業省地方整備局長)を受賞</p> <p>10月 正興ソフトエンジニアリング(株)を設立</p>	<p>2月 九州電力(株)佐賀変電所に110/66kV送電線用事故復旧装置第1号納入</p> <p>3月 川崎製鐵(株)阪神製造所にマイコン(SEMIC)式鋼材張力測定演算装置納入</p> <p>7月 リビア・ミスラダ製鐵所にコントロールセンター67面納入</p> <p>10月 九州電力(株)の各変電所に、変圧器二次地絡検出装置を開発納入</p>	<p>9月 大韓航空機サハリン沖でソ連空軍に撃墜され乗員269名(日本人28名含)全員死亡</p> <p>10月 三宅島の三宅岳が大噴火、300世帯被災</p> <p>10月 ロッキード裁判で田中角栄元首相に実刑判決</p> <p>11月 米国レーガン大統領来日</p> <p>11月 第2次中曽根内閣成立、新自由クラブと連立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女の平均寿命が世界一となる</li> </ul>

# 年表 (昭和59年～)

年	経営一般	技術・製品・納入	社会一般
昭和59年 (1984)	1月 親切会入会	2月 九州電力(株)各変電所にモジュール式送電線用事故復旧装置を納入	1月 三井三池有明鉱火災により83名死亡
	3月 (株)正栄製作所に資本参加	8月 中国電力(株)広島、岡山変電所にYHP製コンピュータを使用した変電所監視制御システム納入	3月 グリコ事件発生
	5月 「変電所用縮小形監視制御装置」を開発し九州電気協会賞を受賞	9月 ICウエハーエッチング製造ライン制御装置を40セット納入 (株)日立製作所笠戸工場経由)	5月 衛星放送開始
	11月 健康管理優良事業場として社会保険庁賞を受賞	10月 米国RCA社ヘカラーブラウン管製造ライン制御システム一式を納入	7月 米国ロサンゼルスオリンピック開催 ソ連、東欧勢不参加
		10月 メカトロニクス製品 ・ガラス研磨機 ・竹簾加工機 ・ICウエハー研磨機 ・プリント基板研磨機を開発する	
		11月 佐賀県嬉野町役場にマイコン(SEMIC)式水処理集中監視記録システムを開発納入	12月 中国と英国が1997年に香港返還合意
昭和60年 (1985)	4月 ソフト開発グループを新設し、(株)日立製作所戸塚工場に研修社員21名を派遣	4月 福岡市役所田島ポンプ場に変電設備他一式を納入(直受注)	3月 筑波国際科学技術博覧会開催
	5月 大藪顧問(前副社長)が(社)日本電機工業会より永年功績賞を受賞	4月 情報系のソフトウェア開発事業を開始(株)日立製作所からワークステーション基本ソフトウェア開発の受託開始	3月 青函トンネルが着工21年目に貫通
	5月 電算室コンピュータをHITAC-M220Hに機能アップ更新	6月 九州電力(株)軸丸発電所にマイコン(SEMIC)と情報伝送装置を組み合わせたデータログ装置納入	4月 日本専売公社・日本電信電話公社を民営化
	7月 熊本事務所を開設	9月 住友ベークライト(株)にプリント基板研磨装置及びモニタリング装置納入	8月 日航ジャンボ機が御巢鷹山に墜落 死者520名
	9月 売上高100億円を突破(81期)	9月 (株)佐賀鉄工所に熱処理炉及び炉周辺搬送溶解設備一式納入	
	10月 (株)正興機器製作所の新工場が完成し移転(福岡県古賀町青柳)	9月 動力炉核燃料事業団東海事業所にペレット製造工程制御システム一式納入	
	12月 九州電力(株)神野変電所に高圧複合絶縁開閉装置を開発納入		
昭和61年 (1986)	4月 「ダム水門自動制御装置」に関して九州電気協会より受賞	3月 川崎製鐵(株)千葉製鐵所の還元炉関係制御装置一式を納入	4月 ソ連チェルノブイリ原子力発電所で大規模事故が発生
	4月 定期健康診断開始	5月 九州電力(株)小国水力発電所に予防保全装置を開発し納入	4月 男女雇用機会均等法施行
	5月 正興電機労働組合結成40周年	10月 徳力精工(株)にプリント基板研磨装置第1号機納入	5月 東京サミット開催
	6月 熊本事務所を営業所に昇格	11月 九州電力(株)各変電所に納入アミクラが4,000面突破	11月 大島三原山が209年ぶりに大噴火
	8月 土屋社長、福岡エレコン交流会会長に就任		
	9月 制御盤工場及び設計室の増設完了		
	9月 立体自動倉庫を導入		
	10月 創立65周年記念として本社敷地内に時計塔を設置		
	10月 「変圧器二次地絡検出装置」にて「渋沢賞」を受賞		
昭和62年 (1987)	4月 土屋正直社長が「経営者賞」を受賞(九州山口地域経済貢献者顕彰財団)	3月 長崎県上県町役場に簡易水道向けSML-100とパソコン組み合わせによる監視システム1号機納入	4月 国鉄分割民営化(JRグループ 7社)発足
	10月 宮崎出張所を開設	4月 (株)日立製作所から汎用コンピュータのシステムエンジニア業務の受注開始	10月 竹下内閣成立
	11月 設計部に光ファイリングシステムを導入	8月 (株)佐賀鉄工所に熱処理炉原料投入制御装置を開発納入	10月 「連合」結成発足(日本労働組合総連合会)
	11月 厚生関係優良企業として厚生大臣賞を受賞		11月 新興工業国(NICS)製品日本上陸
	11月 企画室を新設		12月 円高戦後最高 1ドル=121円
			12月 利根川 進氏 ノーベル生理学医学賞受賞

# 年表 (昭和63年～)

年	経営一般	技術・製品・納入	社会一般
昭和63年 (1988)	3月 決算期9月末日を3月末日に変更する	2月 沖縄電力(株)久米島発電所に監視制御装置、高圧キュービクル17面納入	3月 青函トンネルJR津軽海峡線開業
	3月 資本金4億2500万円となる	3月 沖縄電力(株)平安座発電所より沖縄本島における13.8kVメタクラを初受注	4月 瀬戸大橋開通
	3月 沖縄出張所を営業所に昇格	3月 沖縄電力(株)城間第1変電所に高圧キュービクル及び監視制御盤を13面納入	4月 牛肉、オレンジ自由化
	4月 「事故メッセージ伝送装置」が九州電気協会より表彰	4月 西部ガス情報システム(株)からシステムエンジニアリング業務及び業務プログラム開発の受託開始	
	5月 監査室を新設	5月 ソ連ラジオ省に工場廃水処理施設用コントロールセンター35面他納入	
	8月 情報処理システム事業部を新設	8月 九州電力(株)各営業所に柱上自動ガス開閉器を開発納入	
	10月 宮崎出張所を営業所に昇格	9月 九州電力(株)大分制御所に制御所用訓練シミュレータを開発納入	9月 ソウルオリンピック開催
	11月 従業員持株会が発足	10月 (株)日立製作所から銀行業務(勘定系)プログラム開発の受託開始	
		11月 アジア太平洋博覧会協会に博覧会用受変電設備納入	
		12月 電話回線利用小規模データ収集伝送装置を開発	
昭和64年 平成元年 (1989)	1月 土屋社長、日刊工業新聞社から「地域社会貢献者賞」を受賞	1月 沖縄電力(株)与那国発電所に発電機用遮断器盤他一式納入(日本最南端の島)	1月 昭和天皇崩御さる(1月7日)皇太子明仁親王殿下ご即位新年号「平成」となる(1月8日)
	1月 「正興・エレクトリック・カンパニー・マレーシア」設立(SECM)	2月 九州電力(株)八代制御所に系統表示装置CRT表示方式1号機納入	1月 米国ブッシュ大統領就任
	2月 法律顧問 和智昂氏が逝去(2月7日)和智翁は戦前より当社法律面のみでなくほかの面でもご指導を受けた	3月 九州電力(株)各営業所に地中配電用「開閉器塔用自動ガス開閉器」を開発納入	2月 佐賀吉野ヶ里遺跡発掘
	3月 アジア太平洋博覧会(よかとぴア)に“セイコーフューチャーワールド”を出展	3月 九州電力(株)住吉変電所に6kVバンク自動切替装置1号機納入	
	3月 売上高 145億円到達(85期)	3月 「電話回線利用データ収集装置(SML-50形)」の技術基準適合認定を取得	
	4月 正興ソフトウェアエンジニアリング(株)を吸収合併する	4月 OA、FAシステムのソフト開発を九州電力(株)、西部電機(株)より受託	4月 消費税スタート 税率3%
	5月 「制御所用訓練シミュレータ」が九州電気協会より表彰	5月 (株)神戸製鋼所加古川厚板工場に「厚板超音波探傷ライン搬送装置」納入	
	6月 土屋正直 代表取締役会長就任 大島淳司 代表取締役社長就任	6月 九州電力(株)各変電所に表示分配装置を開発納入	6月 宇野内閣成立
	8月 古賀工場自衛消防隊が福岡県粕屋北部地区防災訓練大会にて優勝	6月 北九州スペースワールドに受変電設備納入	6月 中国天安門事件発生
	8月 顧問 楠根宗生氏逝去(8月10日)	9月 中華人民共和国秦皇島に穀物サイロ設備用受変電盤及び動力盤納入	8月 海部内閣成立
12月 アジア生産性機構研修団(APO)を受け入れ研修	11月 米国DXTECH社に熱処理炉ボルト投入及び空缶搬送設備納入	11月 「ベルリンの壁」撤廃	
平成2年 (1990)	7月 「お客様対応情報通知システム」が九州電気協会から表彰	2月 韓国清州電子にプリント基板研磨装置納入(海外第1号)	2月 ソ連が一党独裁を放棄大統領制採用
	7月 中期3ヵ年計画のスローガン“DASH200”に決定	4月 (株)日立製作所から銀行業務(情報系)パッケージソフト開発を受託開始	6月 ペルーに日系大統領フジモリ氏誕生
	7月 情報システム事業部の開発拠点を福岡市博多区フジランドビルに開設	5月 沖縄電力(株)奥間変電所に22kVメタクラ9面納入	7月 「トヨタ自工」福岡県宮田町へ工場進出調印
		5月 九州電力(株)江津変電所に固体絶縁開閉装置(3,000Aシリーズ)開発納入	8月 イラク軍クウェートに侵攻
		7月 (株)佐賀鉄工所に自動ボルト硬度測定装置一式納入	10月 統一ドイツ連邦共和国誕生
	10月 福岡証券取引所に株式を上場 新資本金 23億2,300万円	9月 (株)マツダにカムシャフト高速搬送ローダー設備一式納入	11月 天皇陛下の「即位の礼」挙行
	10月 会社紹介ビデオ製作	10月 (株)神戸製鋼所に厚板ショットブラスト制御システムを開発納入	11月 雲仙普賢岳が噴火
	11月 土屋巖相談役(前社長)逝去(11月24日)社葬 11月28日	11月 九州電力(株)各営業所に配電用遠制子局を開発納入	



# 年表 (平成7年～)

年	経営一般	技術・製品・納入	社会一般
平成7年 (1995)	3月 土屋正直会長逝去(3月22日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンパティ浄水場(スリランカ)にグラフィック盤納入</li> <li>カイロ・アミアア浄水場(エジプト)に高圧ポンプ盤納入</li> <li>マニラ浄水場(フィリピン)にコントロールセンター納入</li> <li>九州電力(株)玖珠営業所に機能分散形配電線制御システム納入</li> <li>四国電力(株)坂出変電所に直流地絡検出継電器盤納入</li> <li>九州電力(株)大霧地熱発電所に防食仕様メタルクラッド、パワーセンター納入</li> <li>北九州市畑浄水場に電気計装、水質監視設備納入</li> <li>西日本電線(株)に22kV/400Vスポットネットワーク設備を納入</li> <li>島根県庁に遠隔制御システム納入</li> <li>新日鐵(株)名古屋に全天候バース受変電設備納入</li> </ul>	1月 阪神大震災で死者6,308名
	4月 積善社福岡斎条で社葬(4月12日)		3月 東京地下鉄サリン事件で11名死亡
平成8年 (1996)	4月 正興エンジニアリングサービス(株)を工事に吸収合併、テクノサービス発足	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州電力(株)唐津発電所に11kVアミクラ納入</li> <li>沖繩電力(株)北大東島発電所に発電機制御盤納入</li> <li>王子製紙(株)米子工場にデジタルモータコントロールユニット付コントロールセンター納入</li> <li>カイロ・アミアア浄水場(エジプト)に高圧受電設備、水処理設備用監視制御装置納入</li> </ul>	5月 介護休業法が成立
	4月 大連正興開関有限公司設立		7月 日本高速縦貫道(青森～鹿児島)32年ぶり完成
平成9年 (1997)	10月 ISO9000S推進センター、推進委員会発足	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州電力(株)各変電所に縮小形アミクラ(A1形)納入開始</li> <li>九州電力(株)唐津発電所にE形コントロールセンター納入</li> <li>ユニット式電源盤、東京電力(株)の技術評価試験に合格</li> <li>九州電力(株)野間風力発電所に22kV屋外メタルクラッド納入</li> <li>九州電力(株)新葭田発電所に6kVメタルクラッド、縮小形パワーセンター納入</li> <li>丸紅(株)八代工場にフレック監視制御システム(コンピュータ制御)納入</li> <li>セミコンダクターS-2(シンガポール)に排水処理設備用電気設備納入</li> </ul>	7月 米国、ベトナム国交樹立
	・「多段式ファジー推論による汚水ポンプ制御」が日本電機工業会より受賞		1月 橋本内閣成立
平成10年 (1998)	4月 本社一工場間シャトル便運行開始	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州電力(株)唐津発電所にE形コントロールセンター納入</li> <li>九州電力(株)野間風力発電所に22kV屋外メタルクラッド納入</li> <li>九州電力(株)新葭田発電所に6kVメタルクラッド、縮小形パワーセンター納入</li> <li>丸紅(株)八代工場にフレック監視制御システム(コンピュータ制御)納入</li> <li>セミコンダクターS-2(シンガポール)に排水処理設備用電気設備納入</li> <li>中国電力(株)川跡変電所に22kV屋外メタルクラッド納入</li> <li>(株)三井三池製作所にトンネル換気ファン制御装置(パッケージ化)納入</li> <li>日本道路公団、千里山トンネルに高低圧受変電、自家発電設備納入</li> <li>西部電機(株)に自動倉庫制御システム納入</li> <li>九州電力(株)天津営業所に配電線自動化オールWSシステム第1号納入</li> </ul>	1月 日本社会党が社民党に改名
	5月 ダイヤルイン運用開始		12月 北海道余市町の国道「豊浜トンネル」崩壊事故で20名死亡
平成11年 (1999)	5月 正興従業員組合結成50周年祝賀会開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州電力(株)唐津発電所にE形コントロールセンター納入</li> <li>九州電力(株)野間風力発電所に22kV屋外メタルクラッド納入</li> <li>九州電力(株)新葭田発電所に6kVメタルクラッド、縮小形パワーセンター納入</li> <li>丸紅(株)八代工場にフレック監視制御システム(コンピュータ制御)納入</li> <li>セミコンダクターS-2(シンガポール)に排水処理設備用電気設備納入</li> <li>中国電力(株)川跡変電所に22kV屋外メタルクラッド納入</li> <li>(株)三井三池製作所にトンネル換気ファン制御装置(パッケージ化)納入</li> <li>日本道路公団、千里山トンネルに高低圧受変電、自家発電設備納入</li> <li>西部電機(株)に自動倉庫制御システム納入</li> <li>九州電力(株)天津営業所に配電線自動化オールWSシステム第1号納入</li> </ul>	4月 米国クリントン大統領夫妻来日(博多織肖像画贈呈)
	7月 情報開発百道分室開設(福岡SRPセンタービル内)		7月 O-157で11人死亡
平成12年 (2000)	10月 大連正興開関有限公司開業	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州電力(株)唐津発電所にE形コントロールセンター納入</li> <li>九州電力(株)野間風力発電所に22kV屋外メタルクラッド納入</li> <li>九州電力(株)新葭田発電所に6kVメタルクラッド、縮小形パワーセンター納入</li> <li>丸紅(株)八代工場にフレック監視制御システム(コンピュータ制御)納入</li> <li>セミコンダクターS-2(シンガポール)に排水処理設備用電気設備納入</li> <li>中国電力(株)川跡変電所に22kV屋外メタルクラッド納入</li> <li>(株)三井三池製作所にトンネル換気ファン制御装置(パッケージ化)納入</li> <li>日本道路公団、千里山トンネルに高低圧受変電、自家発電設備納入</li> <li>西部電機(株)に自動倉庫制御システム納入</li> <li>九州電力(株)天津営業所に配電線自動化オールWSシステム第1号納入</li> </ul>	2月 中国、鄧小平氏死去
	10月 創立75周年(ホテルグランドハイアットにて開催)		3月 動燃東海再処理工場で被爆事故発生
平成13年 (2001)	・林田すま氏記念講演	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州電力(株)唐津発電所にE形コントロールセンター納入</li> <li>九州電力(株)野間風力発電所に22kV屋外メタルクラッド納入</li> <li>九州電力(株)新葭田発電所に6kVメタルクラッド、縮小形パワーセンター納入</li> <li>丸紅(株)八代工場にフレック監視制御システム(コンピュータ制御)納入</li> <li>セミコンダクターS-2(シンガポール)に排水処理設備用電気設備納入</li> <li>中国電力(株)川跡変電所に22kV屋外メタルクラッド納入</li> <li>(株)三井三池製作所にトンネル換気ファン制御装置(パッケージ化)納入</li> <li>日本道路公団、千里山トンネルに高低圧受変電、自家発電設備納入</li> <li>西部電機(株)に自動倉庫制御システム納入</li> <li>九州電力(株)天津営業所に配電線自動化オールWSシステム第1号納入</li> </ul>	4月 消費税5%
	・工場ユニホーム一新		4月 ベルー日本大使館公邸にゲリラMRTAが武力突入
平成14年 (2002)	・「ユニット式電源分岐盤」が日本電機工業会より受賞	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州電力(株)唐津発電所にE形コントロールセンター納入</li> <li>九州電力(株)野間風力発電所に22kV屋外メタルクラッド納入</li> <li>九州電力(株)新葭田発電所に6kVメタルクラッド、縮小形パワーセンター納入</li> <li>丸紅(株)八代工場にフレック監視制御システム(コンピュータ制御)納入</li> <li>セミコンダクターS-2(シンガポール)に排水処理設備用電気設備納入</li> <li>中国電力(株)川跡変電所に22kV屋外メタルクラッド納入</li> <li>(株)三井三池製作所にトンネル換気ファン制御装置(パッケージ化)納入</li> <li>日本道路公団、千里山トンネルに高低圧受変電、自家発電設備納入</li> <li>西部電機(株)に自動倉庫制御システム納入</li> <li>九州電力(株)天津営業所に配電線自動化オールWSシステム第1号納入</li> </ul>	6月 臓器移植法成立
	・「デジタルモータコントロールユニット」が九州電気協会から受賞		7月 英国、香港を中国へ返還
平成15年 (2003)	・「分散形集中監視制御システムの開発」が日本電機工業会から受賞	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州電力(株)唐津発電所にE形コントロールセンター納入</li> <li>九州電力(株)野間風力発電所に22kV屋外メタルクラッド納入</li> <li>九州電力(株)新葭田発電所に6kVメタルクラッド、縮小形パワーセンター納入</li> <li>丸紅(株)八代工場にフレック監視制御システム(コンピュータ制御)納入</li> <li>セミコンダクターS-2(シンガポール)に排水処理設備用電気設備納入</li> <li>中国電力(株)川跡変電所に22kV屋外メタルクラッド納入</li> <li>(株)三井三池製作所にトンネル換気ファン制御装置(パッケージ化)納入</li> <li>日本道路公団、千里山トンネルに高低圧受変電、自家発電設備納入</li> <li>西部電機(株)に自動倉庫制御システム納入</li> <li>九州電力(株)天津営業所に配電線自動化オールWSシステム第1号納入</li> </ul>	10月 古賀市誕生
	・「配電線自動制御システム機能分散化」「分散形計装制御システムの開発」が九州電気協会より受賞		12月 地球温暖化防止京都会議開催(COP3)
平成16年 (2004)	6月 大島淳司 代表取締役会長就任 土屋直知 代表取締役社長就任	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州電力(株)唐津発電所にE形コントロールセンター納入</li> <li>九州電力(株)野間風力発電所に22kV屋外メタルクラッド納入</li> <li>九州電力(株)新葭田発電所に6kVメタルクラッド、縮小形パワーセンター納入</li> <li>丸紅(株)八代工場にフレック監視制御システム(コンピュータ制御)納入</li> <li>セミコンダクターS-2(シンガポール)に排水処理設備用電気設備納入</li> <li>中国電力(株)川跡変電所に22kV屋外メタルクラッド納入</li> <li>(株)三井三池製作所にトンネル換気ファン制御装置(パッケージ化)納入</li> <li>日本道路公団、千里山トンネルに高低圧受変電、自家発電設備納入</li> <li>西部電機(株)に自動倉庫制御システム納入</li> <li>九州電力(株)天津営業所に配電線自動化オールWSシステム第1号納入</li> </ul>	1月 九州新幹線(船小屋～八代)着工
	10月 監査役 富安直助氏逝去(10月27日)		2月 長野冬季オリンピック開催日本は金メダル5個
平成17年 (2005)	12月 古賀事業所、ISO9001認証取得	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州電力(株)唐津発電所にE形コントロールセンター納入</li> <li>九州電力(株)野間風力発電所に22kV屋外メタルクラッド納入</li> <li>九州電力(株)新葭田発電所に6kVメタルクラッド、縮小形パワーセンター納入</li> <li>丸紅(株)八代工場にフレック監視制御システム(コンピュータ制御)納入</li> <li>セミコンダクターS-2(シンガポール)に排水処理設備用電気設備納入</li> <li>中国電力(株)川跡変電所に22kV屋外メタルクラッド納入</li> <li>(株)三井三池製作所にトンネル換気ファン制御装置(パッケージ化)納入</li> <li>日本道路公団、千里山トンネルに高低圧受変電、自家発電設備納入</li> <li>西部電機(株)に自動倉庫制御システム納入</li> <li>九州電力(株)天津営業所に配電線自動化オールWSシステム第1号納入</li> </ul>	4月 明石海峡大橋3,911m開通
	12月 コミュニケ委員会発足		7月 日本初の火星探査機打上げ「のぞみ」と命名
平成18年 (2006)	・「分散形集中監視制御システムの開発」が日本電機工業会から受賞	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州電力(株)唐津発電所にE形コントロールセンター納入</li> <li>九州電力(株)野間風力発電所に22kV屋外メタルクラッド納入</li> <li>九州電力(株)新葭田発電所に6kVメタルクラッド、縮小形パワーセンター納入</li> <li>丸紅(株)八代工場にフレック監視制御システム(コンピュータ制御)納入</li> <li>セミコンダクターS-2(シンガポール)に排水処理設備用電気設備納入</li> <li>中国電力(株)川跡変電所に22kV屋外メタルクラッド納入</li> <li>(株)三井三池製作所にトンネル換気ファン制御装置(パッケージ化)納入</li> <li>日本道路公団、千里山トンネルに高低圧受変電、自家発電設備納入</li> <li>西部電機(株)に自動倉庫制御システム納入</li> <li>九州電力(株)天津営業所に配電線自動化オールWSシステム第1号納入</li> </ul>	7月 小淵内閣成立
	・「配電線自動制御システム機能分散化」「分散形計装制御システムの開発」が九州電気協会より受賞		11月 鹿児島で日・韓首脳会議開催

# 年表 (平成11年～)

年	経営一般	技術・製品・納入	社会一般	
平成11年 (1999)	3月	情報事業部が通産省のシステムインテグレータ(SI)認定取得	1月	欧州連合(EU)単一通貨ユーロ誕生
	4月	環境管理システム「ISO-14000」取得準備室設置	3月	国内初の脳死移植実施
	4月	情報システム事業部 品質管理システム(ISO-9001)認証取得	8月	国旗、国歌法成立
	5月	西暦2000年問題対応事務局発足	8月	トルコでM7.4地震
	6月	日本下水道事業団より優良施工業者の認定を受ける	9月	台湾でM7.7地震
	6月	大連正興開関有限公司 品質管理システム(ISO-9001)認定取得	10月	東海村(JCO)臨界事故で被爆死亡事故発生
	9月	正興グループシステムインテグレーションフェア開催	10月	世界の人口が60億人を突破
	12月	本社、古賀事業所 環境管理システム(ISO-14001)認証取得		・Y2K(コンピュータ)誤作動対策で世界が動揺
	12月	マレーシアSECM創業10周年、シンガポール事務所開設(SEA)20周年合同創立記念式典開催		
	平成12年 (2000)	1月	正興施設エンジニアリング(株)設立	2月
2月		「入退所システム」が発明大賞を受賞	4月	森内閣成立
2月		無災害時間 500万時間達成	7月	九州・沖縄サミット開催
4月		新事業部制(9事業本部制)スタート	9月	ロシア、プーチン大統領来日
5月		大島淳司会長 日本電機工業会より「永年功労賞」を受賞	9月	シドニーオリンピック開催 女性陣大活躍
7月		古賀事業所が平成12年度福岡労働局長「優良賞」を受賞(500万時間達成)	8月	三宅島噴火で島民が避難
9月		大島淳司会長 中国大連市荣誉市民の称号を授与	8月	工業規格の認定マーク付電気製品の販売中止
10月		マレーシア(SECM)が正興エレクトリックアジアマレーシア(SEAM)に社名変更	10月	白川英樹教授、ノーベル科学賞受賞
10月		シンガポール(SEA)とマレーシア(SEAM)の販売、製造体制一元化		
11月		業務改革推進室発足		
11月	(株)エーエスピーランド(ASP)を設立			
平成13年 (2001)	1月	(株)正興機器製作所およびマレーシア(SEAM)、品質管理システム(ISO-9001)認証取得	1月	1府12省庁再編制
	1月	インターネットデータ(IDC)設立	1月	インド西部で大地震発生 18,000人以上死亡
	3月	アジア・ソリューション・フィリッピン(ASOP)設立(所在地マニラ)	1月	米国ブッシュ大統領就任
	4月	24時間設備保守サービス事業発足	2月	米原子力潜水艦と宇和島水産高校実習船「えひめまる」衝突事故で9人死亡
	4月	中期5カ年計画(SEIKO IC 2005)スタートおよびコーポレートステートメント設定	4月	小泉内閣成立
	4月	ストックオプション制度導入	7月	九州新幹線(博多一船小屋)着工
	9月	情報事業本部 東京事務所開設	9月	米国同時多発テロ発生 (ニューヨーク世界貿易センタービル倒壊)
	9月	無災害時間 700万時間達成	9月	国内初の狂牛病感染牛発覚
	10月	山口営業所開設	10月	米英がアフガニスタンを攻撃
	10月	古賀事業所第1工場改築竣工式		
10月	創立80周年記念式典挙行 記念講演 吉田清治氏			
11月	創立80周年記念行事開催 ・正興技術フェア(福岡SRPビル) ・記念講演会(大前研一氏)及び記念パーティー開催(ホテルシーホーク)			
11月	古賀市役所に創立80周年記念事業としてパーソナルコンピュータ「Webタッチ」寄贈			
12月	正興施設エンジニアリング(株)品質管理システム(ISO-9001)認証取得			
平成14年 (2002)	3月	希望退職者(49名)	1月	アフガニスタン復興国際支援会議開催
	4月	6事業部制スタート	2月	平均株価9,475円 (18年振りの低水準)
			2月	日米(東京)、米中(北京)首脳会議開催

年	月	経営一般	月	技術・製品・納入	月	社会一般
2002 (平成14年)	1月	日本下水道事業団より優良工事表彰受領 福部村ポンプ場電気設備工事について		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>事業分野</b>                      【電力】電力システム分野                      【公共】公共分野                      【エネ】エネルギーソリューション分野                      【情報】情報システム分野                      【機器】制御電子分野                      【商サ】商事・サービス分野                      【液晶】高分子液晶複合膜事業                      【生物】生物センサー                      【中国】中国事業                      【マレ】マレーシア制御電子事業                      【フィ】フィリピン情報事業                 </div>	1月	ユーロ圏12ヶ国で「ユーロ」が流通開始
	3月	正興エレクトリックアジア(シンガポール)を 正興エレクトリックアジア(マレーシア)に吸収合併	4月 【情報】B2CショッピングASPサービス開始		4月	完全週5日制のゆとり教育スタート
	3月	第1回早期退職者募集(57人応募)	5月 【中国】火力発電所向け大口低圧盤納入 (深圳能源集団媽湾発電総工場)		4月	一部でペイオフ解禁
	5月	一時帰休 古賀事業所(5月~6月) 延べ人数 146名			5月	日本経営者団体連盟・経済団体連合会が統合し、日本経済団体連合会発足
	6月	執行役員制度導入			5月	第17回サッカー・ワールドカップ大会開幕(日韓共同開催)
	8月	(株)エス・キュー・マーケティング設立			8月	住民基本台帳ネットワーク運用開始
	8月	第1回正興夏祭り開催	10月 【公共】【生物】広島県企業局の浄水場 (8箇所)へ生物センサー初納入		9月	小泉首相が日本の首相として初めて北朝鮮を訪問
	9月	正興福産(株)が正興コーポレートサービス(株)に社名変更	12月 【電力】九州電力(株) 苓北発電所 第2号機増設工事		10月	日本航空、日本エアシステムの共同持株会社「日本航空システム」発足
	11月	中国北京事務所開設			10月	田中耕一氏(島津製作所)がノーベル化学賞、小柴昌俊(東京大学名誉教授)が ノーベル物理学賞を受賞
					10月	日本人拉致被害者5人が北朝鮮から24年ぶりに帰国
	2003 (平成15年)	2月	(株)正興C&E設立		3月 【情報】B2B企業間取引ASPサービス開始	2月
3月		第2回早期退職者募集(51人応募)	3月 【情報】英語教育ソフト EDO(English Discoveries Online) サービス開始	3月	アメリカ・イラク戦争勃発	
4月		大連正興開閉有限公司が大連正興電気制御有限公司に社名変更		3月	中国の全人大で胡錦濤氏が国家主席に選出される	
5月		正興エレクトリックアジア(マレーシア)の川鉄商事(株)所有株式買い取り		3月	新型肺炎(SARS)、アジア中心に感染被害広がる	
6月		グループファイナンス運用開始	7月 【電力】九州電力(株)へ電力輸送ITシステムフェーズII納入	4月	日本郵政公社発足	
7月		「(株)新技術研究所」による生産方式改善指導の導入		4月	バグダッド陥落、フセイン体制崩壊	
7月		バリューアップ運動の「標語」募集	9月 【エネ】イオン香椎浜ショッピングセンター22kV特別高圧受変電設備 (イオン向け特高1号)	5月	個人情報保護関連5法が成立	
7月		大雨による水害発生 福岡県内の納入既存設備多数被害発生		6月	有事関連法成立	
9月		九州電力(株)より感謝状受領(電力輸送部門ITシステム開発について)		7月	九州地方で集中豪雨が発生、死者23人	
10月		従来の適格退職年金制度を廃止し、確定拠出年金制度を導入		10月	福岡ダイエーホークス、2度目の日本一	
2004 (平成16年)	2月	平尾社宅跡地売却	3月 【公共】福岡市営地下鉄3号線(別府・薬院西間)駅電気室設備工事	1月	自衛隊がイラクへ派遣	
	4月	(株)正興産機が(株)正興商會に吸収合併		3月	九州新幹線、新八代~鹿児島中央間が開通	
	7月	新人事制度導入 職能資格制度⇒役割等級制度 バランススコアカード(BSC)、行動特性(コンピテンシー)の導入		4月	消費税の内税(総額)表示の義務化	
	11月	社員相談窓口の開設 (コミュニケーションボックスの設置)	10月 【エネ】家庭用蓄電システム「エネ・バック」販売開始、1号機を大分に設置	8月	第28回オリンピック(アテネ大会)開催、日本は史上最多のメダル37個獲得	
	12月	新潟県中越地震義援金	10月 【商サ】(株)九電工よりCAD業務を受託開始 ( (株)ジェネラル・サービシーズと業務提携による)	10月	西日本銀行と福岡市シティ銀行が合併し、西日本シティ銀行となる	
				10月	新潟県中越地震で震度6強の地震が3回発生、死者39人、被災者10万人以上	
2005 (平成17年)	2月	シンガポール事務所閉鎖	3月 【機器】HLS通信式入出力モジュール販売開始	2月	京都議定書発効	
	4月	社内カンパニー制の導入 (電力システムカンパニー、社会システムカンパニー新設)	3月 【機器】遮断器用補助スイッチ(YMZ)販売開始	2月	福岡市営地下鉄七隈線開業	
	4月	正興ITソリューション(株)設立		3月	愛知県で愛・地球博覧会が開幕	
	6月	土屋直知 代表取締役会長就任 井上信之 代表取締役社長就任		3月	福岡県西方沖地震発生、マグニチュード7.0最大震度6弱で死者1人	
	6月	正興エンジニアリング(株)を(株)正興電機製作所が吸収合併	11月 【エネ】銚子ウインドファーム66kV特別高圧受変電設備	3月	インドネシアのスマトラ島西方でM8.7の地震発生、死者約2000人	
	6月	旧正興エンジニアリング(株)跡地売却	11月 【公共】東京都下水道局に大型水処理電気設備初納入(小台処理場)	4月	JR福知山線脱線事故で快速電車がスピードの出し過ぎにより脱線し死者107人、負傷者400人以上	
	6月	東京支社設立		4月	個人情報保護法全面施行	
	10月	東京支社開設披露行事として技術フェア開催	12月 【電力】送電線保護装置(SD盤)1号機納入(九州電力(株)緑川変電所) (※自社開発の保護装置は大手以外では初)	9月	インドネシア・スマトラ島北部で旅客機が墜落、130人が死亡	
	12月	横浜営業所開設		10月	郵政民営化法成立	
	12月	2005年度より3月決算から12月決算へ変更		10月	九州国立博物館オープン	
				11月	耐震強度偽装問題が発覚	
				12月	日本の人口が統計開始以来、初の自然減	
2006 (平成18年)	1月	新中期3か年経営計画策定 NEW SEIKO IC 2008 「インターナショナルカンパニーを目指して、新たな挑戦と発展」	3月 【電力】自社製電気所サーバ1号機納入(九州電力(株)泉変電所)	2月	第20回冬季オリンピック(トリノ大会)開催、荒川静香が女子フィギュアで金メダル	
	4月	フィリピン現地法人のアジアソリューション・フィリピンが 正興ITソリューションフィリピンに社名変更	3月 【機器】マイコン内蔵ジョイスティック販売開始	3月	新北九州空港開港	
	4月	正興オートロニクスカンパニー、正興パワーエレクトロニクスカンパニー新設	3月 【情報】介護認定支援システム「アイラビット」飯塚市、嘉麻市導入	3月	第1回WBC(ワールド・ベースボール・クラシック)で日本が優勝	
	6月	北京正興聯合電機有限公司設立	3月 【エネ】古賀事業所に「50kWhエネルギー貯蔵システム」設置 (10kW太陽光モジュール)	4月	障害者自立支援法が施行	
	8月	さいたま営業所開設	(NEDO(※)平成17年度太陽光発電新技術等フィールドテスト事業)	5月	インドネシア・ジャワ島中部ジョクジャカルタでM6.3の地震が発生、死者5500人以上	
	10月	創立85周年記念式典挙行 記念講演 九州電力(株)松尾新吾社長	4月 【情報】港湾業務ソフトASPサービス開始			
	11月	一括支払信託導入	4月 【情報】【フィ】フィリピンでの本格的なオフショア開発開始			
			5月 【公共】【生物】生物センサー海外初納品(米 ニューヨーク)			
			9月 【中国】火力発電所向け脱硫DCS制御システム初納入 (大唐国際発電株式会社有限公司北京高井発電場)			
			11月 【機器】集合型漏電リレー販売開始			
			12月 【液晶】小型液晶量産品納入開始((株)日立ディスプレイズ納め)			

年	月	経営一般	月	技術・製品・納入	月	社会一般	
2007年 (平成19年)	3月	東京電機機械工業健康保険組合への加入	3月	【中国】火力発電所向け埠頭石炭搬送DCS制御システム初納入 (国電電力大連庄河発電有限責任公司)	1月	防衛庁が防衛省に昇格	
	3月	ISO27001(ISMS)認証取得	3月	【機器】【マレ】TNB(マレーシア電力会社)向けカムスイッチ初納入	6月	食品偽装事件が相次ぐ	
	6月	大連正興電気制御有限公司 大連市内から開発区へ移転	6月	【公共】東京都下水道局へ大型中央監視制御設備納入(吾妻第二ポンプ所)	7月	新潟県中越沖地震発生 M6.8	
	6月	水処理中央監視制御システム用試験設備	8月	【電力】配電集中化システム1号機納入(九州電力(株)佐賀営業所)	9月	月探査衛星「かくや」打ち上げに成功	
	11月	第2回マレーシア国際駅伝参加(13年ぶりの開催に参加)	9月	【商サ】西部ガス情報システム(株)内管工事システム(シリウス)スタート	9月	米、サブプライムローン問題深刻化	
	11月	大連正興電気制御有限公司 新工場落成式	11月	【電力】操作支援システム特許取得「プラント設備に対する誤操作防止システム」	9月	福田内閣成立	
	12月	モノづくり本部・正興プロダクツカンパニー新設			10月	郵政民営化がスタート	
	2008年 (平成20年)	1月	(株)エス・キュー・マーケティングが正興ITソリューション(株)に吸収合併	3月	【エネ】(株)アルプスツール テクノ坂城工場 30kWhエネルギー貯蔵システム(太陽光モジュール15kW)	4月	企業の内部統制制度(J-SOX法)スタート
		3月	土屋直知 最高顧問就任	3月	【公共】日置24万トンの大型水処理用中央監視制御設備納入 (川崎市 加瀬水処理センター)	5月	北海道洞爺湖サミット開催
		3月	経営諮問委員会設置	3月	【公共】PFI事業の一環として公募型設計コンペ、DBO方式参加採用物件納入 (松山市公営企業局 かきつばた浄水場・高井神田浄水場)	5月	中国・四川省でM7.9の地震が発生
		6月	中国四川省大地震義援金	4月	【機器】【マレ】シンガポール電力庁向けコントロールスイッチ初納入	6月	岩手・宮城内陸地震発生
		11月	土屋直知最高顧問 福岡商工会議所副会頭就任	7月	【中国】【生物】北京市水務局へ北京オリンピック向け生物センサー納入	6月	原油価格高騰
12月		正興CITIクラブ開設	8月	【情報】開発言語「Ruby」への取り組み開始	8月	第29回夏季オリンピック北京大会開催	
			12月	【商サ】(株)佐賀鉄工所 多久新工場 KLライン納入	9月	米リーマン・ブラザーズ・ホールディングスが破産	
					9月	麻生内閣成立	
					12月	バラク・オバマ氏がアメリカ合衆国大統領に選出される	
2009年 (平成21年)		1月	新中期3ヵ年経営計画策定 CHALLENGE SEIKO IC 2011 “持続的な高収益を目指して、 「経営革新(Innovation)と利益創造(Creation)」に挑戦する”	3月	【電力】デジタル自動復旧装置1号機納入(九州電力(株)東小城変電所)	5月	裁判員制度施行
		5月	井上信之社長 日本電機工業会九州支部長就任	3月	【電力】入退所管理システム九州電力(株)全社展開(正興シェア100%実現)	6月	新型インフルエンザ世界的流行
		5月	土屋直知最高顧問 日本電機工業会にて永年勤続表彰受賞	3月	【公共】横須賀市へ大型水処理電気設備納入(下町浄化センター)	6月	アメリカのGM、破産法申請
	11月	日本工業新聞社 フレッシュアーズ産業論文コンクール 第一席受賞	4月	【電力】九州電力(株)にラッチ式8kV自動ガス開閉器(センサー内蔵型)納入開始	9月	消費者庁発足	
	12月	(株)イーエスピーランドが正興ITソリューション(株)に吸収合併	5月	【液晶】オカムラ製品(プロヴァート)第1号納入	9月	民主党、鳩山内閣成立	
	12月	財務報告に係る内部統制(J-SOX)の導入	5月	【商サ】西部ガス情報システム(株)顧客総合管理システム(CIS)スタート	10月	スマトラ沖地震発生 M7.6	
			6月	【中国】再生水処理制御システム納入(大連清本再生水有限公司)			
			11月	【機器】EV用直流地絡リレー販売開始			
			11月	【エネ】新日本製鐵(株) 八幡製鐵所 レトロフィット工法1号機			
			12月	【機器】HLS通信式出力モジュール販売開始			
			12月	【機器】鉄道車両用マスターコントローラ納入開始			
	2010年 (平成22年)	1月	本社、古賀事業所において入退出管理システム導入・運用	3月	【公共】埼玉県企業局へ大型中央監視制御設備納入(新三郷浄水場)	1月	日本航空が会社更生法を申請
1月		第2回 フクオカRuby大賞 奨励賞受賞	3月	【機器】【マレ】新カタール空港向けカムスイッチ納入	1月	日本年金機構発足	
5月		東北営業所の開設	3月	【電力】九州電気保安協会へ地盤監視システム納入	2月	チリにてM8.8の大地震発生、翌日には日本にも津波が到達	
5月		北九州・西九州営業所の廃止	4月	【エネ】急速充電器用直流電源装置 初納入	5月	宮崎で口蹄疫感染拡大	
6月		花鶴クラブ跡地の売却	4月	【情報】eラーニングプラットフォームRoodle-LMSサービス開始	5月	中国上海万博開幕	
6月		宮崎県口蹄疫被害義援金	6月	【エネ】岐阜県クックラひるかのに10kWhエネルギー貯蔵システム納入 (3kW太陽光モジュール)	6月	菅内閣成立	
7月		ハウスマシン(日立製)の設備投資(総合制御用検視制御システム対応)	6月	【電力】操作支援システム運用開始(第1期 九州電力(株)福岡電力所管内)	8月	チリの鉱山で発生した落盤事故で33人が閉じ込められ70日後全員無事に救出	
7月		飲酒運転撲滅を誓うモニュメント建立募金	6月	【電力】新型多回路開閉器塔(II型)1号機納入(九州電力(株)宮崎支店)	9月	尖閣諸島で海上保安部の巡視船と中国のトロール漁船が衝突	
10月		札幌出張所の営業所への昇格	10月	【情報】介護保険認定審査支援システム「アイラビット」南薩介護保険事務組合導入	10月	鈴木章氏、根岸英一氏がノーベル化学賞を受賞	
					10月	小惑星探査機「はやぶさ」地球帰還	
2011年 (平成23年)		1月	日本電気協会「溢澤賞」受賞 誤操作支援システム	3月	【電力】九州電力(株)北九州支店新総合制御システム運用開始	1月	新燃岳噴火
		3月	九州電力(株)北九州総合制御所運開式参加	4月	【情報】介護保険認定審査支援システム「アイラビット」(QBS)より事業移管を受ける	3月	東日本大震災発生M9.0。この後大津波が発生。 この地震により、東電福島第一原子力発電所で原発事故発生。
	4月	東日本大震災義援金	7月	【電力】九州電力(株)電力輸送本部伝票連携システム運用開始	3月	新博多駅ビル「JR博多シティ」オープン	
	7月	エルダー教育制度導入			3月	九州新幹線全線開業	
	8月	第三者割当による自己株式の処分の20万株を(株)山口銀行が引き受け	10月	【エネ】蓄電システム「エネタス」の販売開始	7月	サッカー第6回女子ワールドカップドイツ大会で日本代表「なでしこジャパン」が初優勝	
	10月	第三者割当による自己株式の処分の100万株を(株)九電工が引き受け	12月	【公共】中日本高速道路(株)第二東名高速道路受配電自家発電設備納入	7月	大関魁皇が通算勝星単独1位となる1047勝を挙げる	
	10月	創立90周年記念式典			9月	野田内閣成立	
	12月	新中期3ヵ年経営計画「CHALLENGE SEIKO IC 2014」を策定			11月	福岡ソフトバンクホークス日本一に	
	12月	大連正興電気制御有限公司に対する大連氷山集団出資権の全額買い取り 決定(2012年3月実施)					
	12月	(株)正興商会に正興コーポレートサービス(株)を吸収合併し社名を (株)正興サービス&エンジニアリングとすることを決定(2012年3月実施)					